

岡山市西消防署高松出張所・高松地域センター

設計 山陽設計

施工 三幸工務店

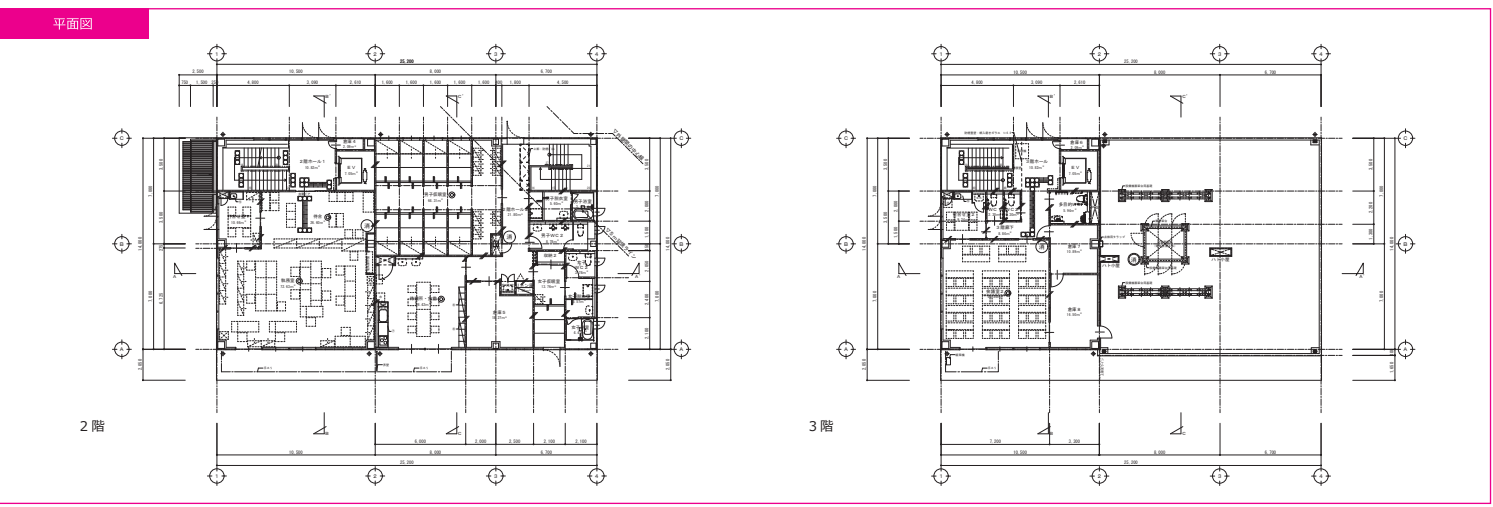
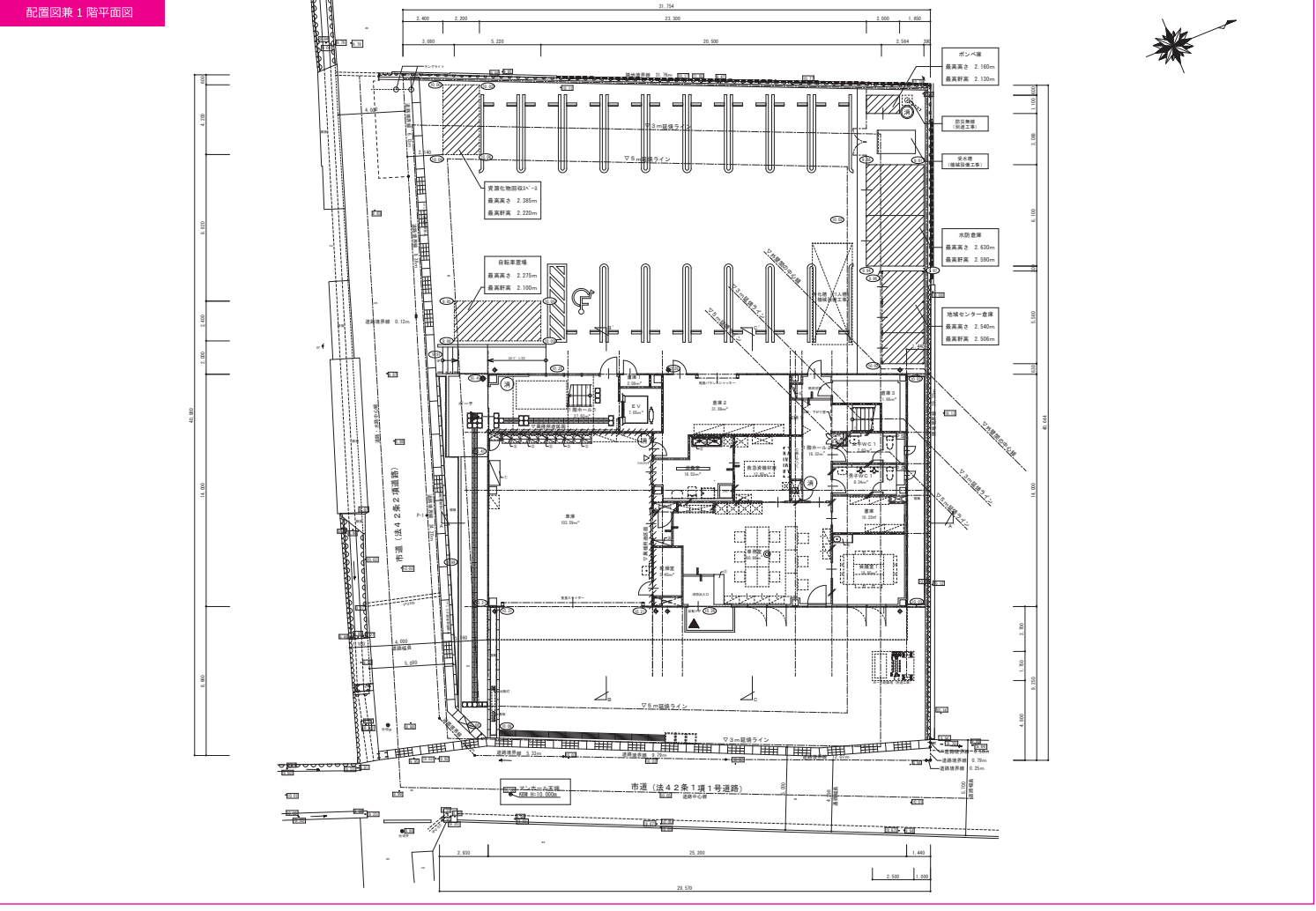
所在地 岡山市北区高松原古才

OKAYAMA NISHI FIRE STATION TAKAMATSU BRANCH・TAKAMATSU BRANCH OFFICE

architects: SANYO PLANNING



消防署の外観にはイメージカラーである赤のアクセントカラーを施し、視覚的に消防署であることを認識できる。陽当たりの良い敷地北東部にホース乾燥塔を設置した。



建設地は高松地区の中心部に位置し、近隣に最上稲荷（高松稲荷）、備中高松城跡など史跡の多く残る地区です。

このたび新築されたこの建物は、消防出張所と地域センターの複合施設となっています。通常複合施設の設計では、それぞれの共用部を集約することにより合理化が図れる場合が多いのですが、今回消防出張所と地域センターを複合化するにあたり、それぞれ管理上の制約から共用部を集約することができず、決して広いとは言えない敷地の中で必要な所要室、駐車場、消防車両の動線を確保するのに苦慮し、結果として3階建てのプランを採用しました。

併設された地域センターは、2、3階に位置し、不特定多数の人が利用する地域センターの動線としては不便なため、エレベータによる移動をメインとして考えました。一般利用者が出入りする階段室・ホール部分の外壁は、カーテン

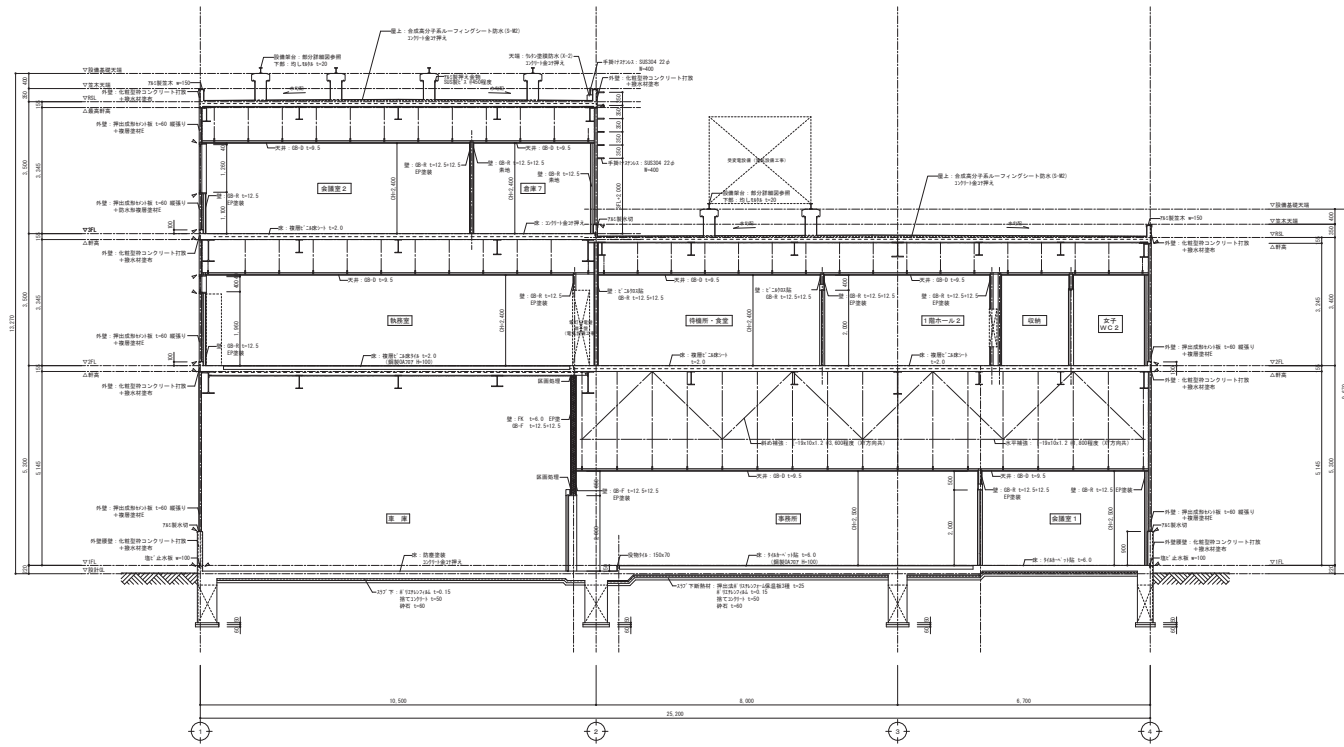
ウォールとすることにより、開放的で明るい空間となり、狭いながらも気持ちよく利用できる空間となっています。

緊急車両（消防車・救急車）が出入りする東側の道路は拡幅し、車庫前に広く空間を確保しました。また、東面に軒の出の大きな庇兼バルコニーを設け、水平ラインを強調することにより、3階建ての建築物にもかかわらず圧迫感の少ない建築物になったと考えています。

最後に、この建物が歴史ある高松地域で、人々に広く愛される建物になることを願っています。



1 西から外観を見る。消防署との出入口を分け、市民が利用しやすい動線計画を行っている。| 2 消防署車庫を見る。スペースの有効利用の為、出動準備室を兼ねている。| 3 3階からは高松地区の美しい可視性が一望できる。



岡山市西消防署高松出張所・高松地域センター

所在地 岡山市北区高松原古才 246-2,247,248-3
 主要用途 消防署出張所・地域センター
 施工 岡山市
 設計・監理 山陽設計
 建築 三幸工務店
 衛生 蜂谷開発
 電気 真田電気設備
 地域地区 近隣商業地域
 敷地面積 1,247.55㎡
 建築面積 445.21㎡
 延床面積 908.29㎡
 階数 地上3階
 構造 鉄骨造
 工期 2016年7月～2017年3月

1 2階ホール（地域センター出入口）。エレベータを設置し、バリアフリー設計となっている。地域センターの手摺、段鼻、建具は青色を採用。| 2 2階執務室。OAフロアを採用し、フレキシブルな利用を可能としている。| 3 消防署階段室。手摺、段鼻は消防署のイメージカラーである赤を採用。| 4 1階事務室も執務室と同様にOAフロアを採用。| 5 1階消毒室。床は塗床防汚仕上げ。シャワー、汚物流し等を設置。| 6 2階仮眠室は各部屋に仕切りを設けプライバシーを確保。木の温もりを感じることができ、落ち着ける空間となっている。

